

1. 尚絅学院大学の学び

本学では、学生が自分の目標や興味に合わせて、学びたい学問領域を選択できるシステムとして「学群制」を導入しています。「学群制」は、それぞれの学生が到達目標に向かって、自分の意思で主体的に、多様な学びを実現することができます。

[学群・学類]

学群	学類	領域
人文社会学群	人文社会学類	現代社会領域 地域実践領域 共生環境領域 国際文化領域 メディア表現領域
心理・教育学群	心理学類	
	子ども学類	
	学校教育学類	小・中学校（国語）領域 小・中学校（保健体育）領域 小・特別支援学校領域
健康栄養学群	健康栄養学類	

●アドバイザー制

本学では、一人ひとりの学生に対し、一名の教員がアドバイザーとして、大学の学びの最適化と将来計画について相談に応じるアドバイザーリング制度を全学で取り入れています。

アドバイザーは、定期的な面談の他、必要に応じて面談を実施し、学生の状況を把握するとともに必要な支援を行います。

また、以下の事項等について、学生にとっての最初の相談窓口となり、単独では解決できない場合、専門的なアドバイスの窓口への取次ぎを行い、問題の解決につながるよう支援を行います。また必要に応じて保護者との連絡や面談を行います。

アドバイザーの役割（例）

【教務に関する事項】

- ・履修指導（履修方法、専門領域選択、将来を見据えた科目履修等に対するアドバイス）
- ・授業への出席状況の把握と進級、卒業に向けた支援
- ・資格取得等に向けた相談・助言（実習、試験対策等）
- ・転学類、休学、復学、退学についての相談窓口

【学生生活に関する事項】

- ・日常生活、心身の健康についての相談
- ・ハラスマント相談
- ・事故、病気時の対応
- ・配慮申請に関する相談・対応
- ・授業料等経済上の相談

【その他の事項】

- ・進路、就職に関する事

※アドバイザーが不在の時や、それ以外の場合でも他の教員が適宜相談に応じます。

※アドバイザーの担当受付時間は電子メールによるものも含めて平日の午前9時から午後6時までとします。ただし、緊急時はこの限りではありません。